

ほうでえ～

ありゃ～のう

周防大島町の話題



洪水・高潮浸水危険箇所マップの作成

高潮や洪水時の避難支援や地域防災力の向上に資するため、このほど安下庄湾から伊崎にかけての沿岸部と、宮川流域を対象にした洪水高潮ハザードマップを作成することになりました。これは近年各地で洪水や高潮による被害が相次いでいることを受け、全国的に取り組まれているもので、地図には浸水想定区域のほか避難所や避難路、避難の仕方などが記載されます。

町では今後県の調査結果をもとに、順次マップを整備していく予定です。(写真は地区座談会の様子)

カヌーでスイスイ、気持ちいいね

7月16日、横見の周防大島町B & G 海洋センター艇庫でカヌー教室が開催され、親子連れなど約50人が参加しました。基本の操作や救助を待つ方法を学んだ後、早速カヌーで海へ。初めは思うように前に進めなかった子どもたちも、水の上をすべるように漕げるようになり、午後からは沖に浮かぶ島を目指していけるほどに上達しました。



社会を明るくする運動を展開

社会を明るくする運動は、犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生への理解を深める全国的な運動です。運動の強化月間となっている7月には各地でキャンペーンが行われました。

7月2日、大島地区保護司会と大島地区更生保護女性会が、町内をパレードし街頭宣伝を行うとともに、各庁舎で法務大臣からのメッセージを伝達しました。また、7月10日には町の兄妹デュオ・マウンテンマウスが山口保護観察所で一日所長を務め、県知事への法務大臣からのメッセージ伝達や、小学校でのライブを通じて運動に参加しました。

大島庁舎でメッセージの伝達をする大島地区保護司会の皆さん



山口保護観察所の一日所長に任命されたマウンテンマウス